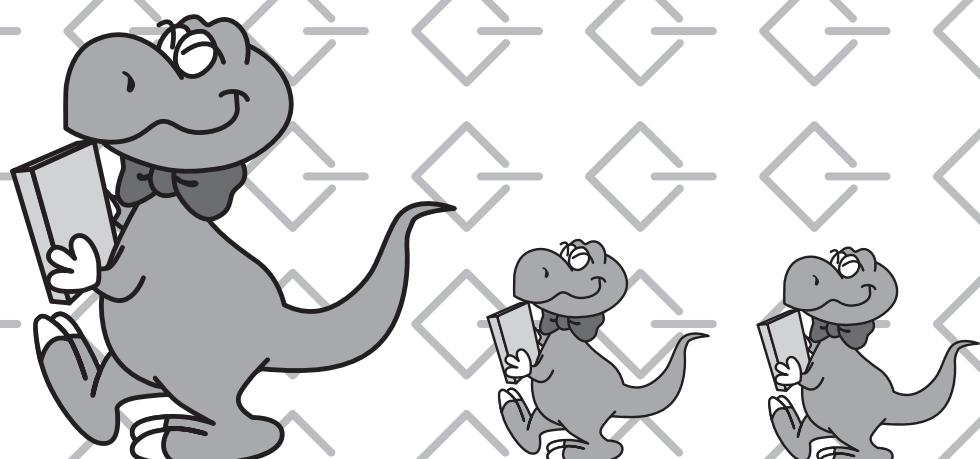




PC Card Standard
SCSI PC Card
REX-9530V

設定ガイド



REX-9530Vをご使用の前に、本説明書を必ずご覧ください。

Ver1.0

目次

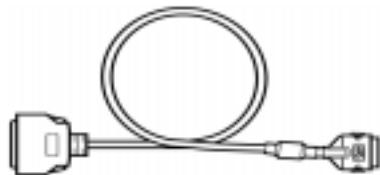
ご用意いただくもの（パソコン・SCSI 機器以外）	1
インストールを始めよう	2
ステップ1 「パソコンを起動しよう」	2
ステップ2 「PC カードをパソコンに挿入しよう」	2
ステップ3 「空いている割り込み（IRQ）を確認しよう」	3
ステップ4 「ドライバをインストールしよう」	4
4-1 Windows95/95a 編 （「新しいハードウェア」の画面）	4
4-2 Windows95 (OSR2.x) 編 （「デバイスドライバウィザード」の画面）	5
4-3 Windows98 編	7
ステップ5 「カードが正常にインストール出来たか確認しよう」	12
SCSI ユーティリティをインストールしよう	13
ステップ6 「ユーティリティをインストールしよう」	13
SCSI 機器を接続しよう	16
ステップ7 「PC カード、添付ケーブルと SCSI 機器を接続しよう」	16
ステップ8 「接続確認をしよう」	18
ステップ9 「フォーマットしよう」	20

ご用意いただくもの（パソコン・SCSI 機器以外）

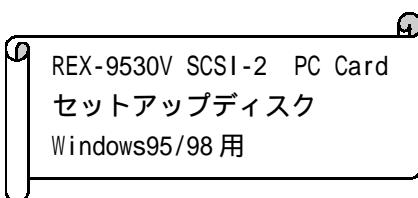
REX-9530 (PC カード)



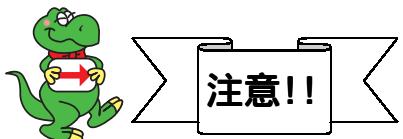
添付ケーブル



添付フロッピーディスク



本書



Windows98 について

REX-9530 のドライバは Windows98 に含まれていますが、添付フロッピーディスクに含まれるドライバより古い Version です。お手数ですが、手順に従いドライバの更新を行ってください。

PC カード装着と同時にフロッピードライブを使用できないパソコンの場合

（例：東芝 Libretto シリーズなど）

最初にフロッピーディスクドライブを認識させ、REX-9530 ドライバフロッピーディスクの内容を内蔵ハードディスクの任意のフォルダにコピーしておいてください。

＜コピー方法＞

1) 内蔵ハードディスク上に任意のフォルダを作成します。（エクスプローラから内蔵ハードディスクを選択し、「ファイル」 「新規作成」 「フォルダ」を選択、名前を入力します。）

2) フロッピーディスクの内容をそのフォルダにコピーします。

コピーが終わればマニュアルに沿ってインストールを行ってください。

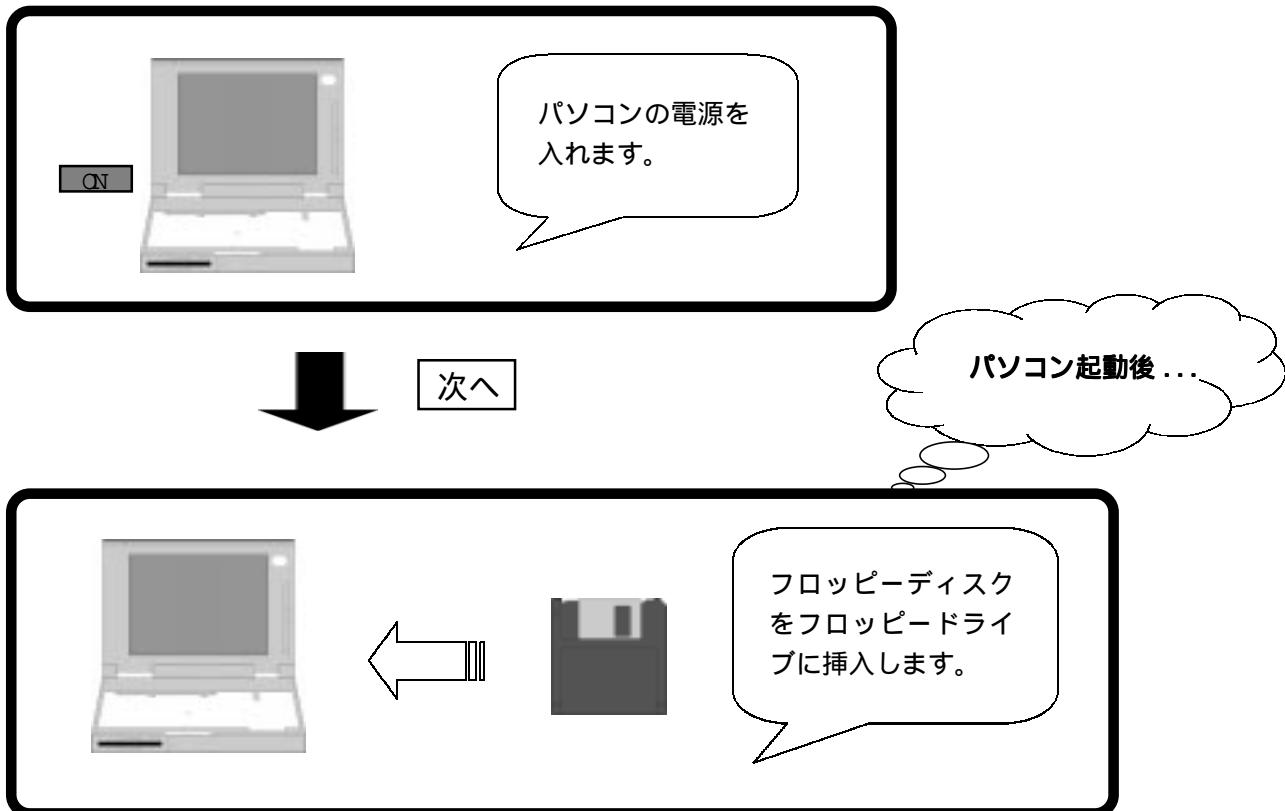
インストール時、" ファイルのコピー元 " にはコピーしたフォルダ名を指定してください。

Windows95/Windows98 上での制限

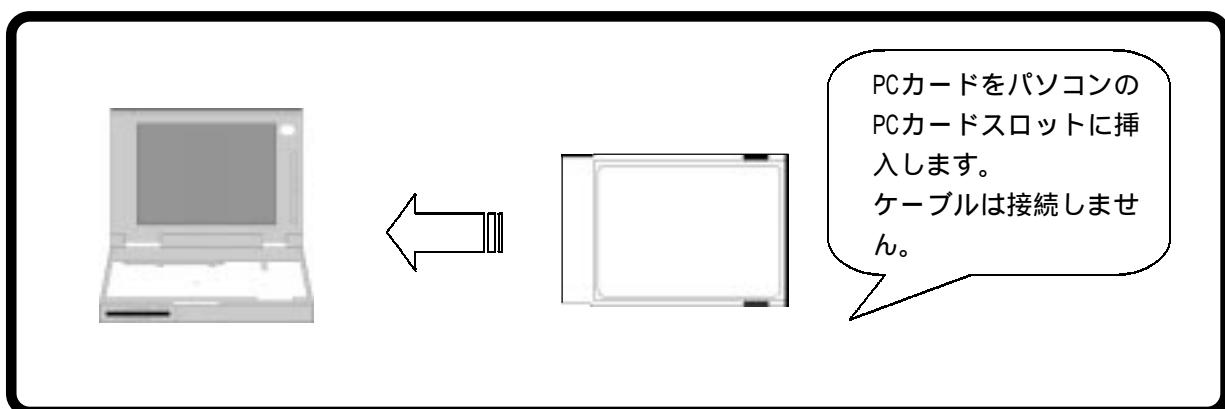
- REX-9530 を Windows95/Windows98 上で使用できるパソコンは、各パソコンメーカーが、Windows95/Windows98 での動作を保証しているパソコンのみとなります。また、接続する SCSI 機器は各メーカーが Windows95/Windows98 での動作保証している機器に限ります。
- REX-9530 が使用するための IRQ が空いている必要があります。
- SCSI PC カードに接続されたディスクへ Windows95/Windows98 の OS 自体をインストールすることはできません。
- Windows95/Windows98 の DOS モードは原則としてサポートしておりません。
- SCSI PC カードおよび添付ドライバは、サスPEND・レジュームや活線挿抜 に対応していますが、SCSI 機器のアクセス中にはカードを抜いたりサスPEND・レジューム処理を行わないようにしてください。
「活線挿抜」とは SCSI PC カードを抜いても、再挿入すると再び使用可能な状態になる機能のことです。

インストールを始めよう

ステップ1 「パソコンを起動しよう」



ステップ2 「PCカードをパソコンに挿入しよう」



ステップ3 「空いている割り込み（IRQ）を確認しよう」

REX-9530を使用するためにはパソコンに任意のIRQの空きが必要です。

ここではその確認方法について説明します。

「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、プロパティを選択します。

デバイスマネージャを選択します。
"コンピュータ"をダブルクリックし、プロパティを開きます。

「割り込み要求（IRQ）」にチェックし、設定の00～15に非表示の番号がある（空いている）かどうか確認します。

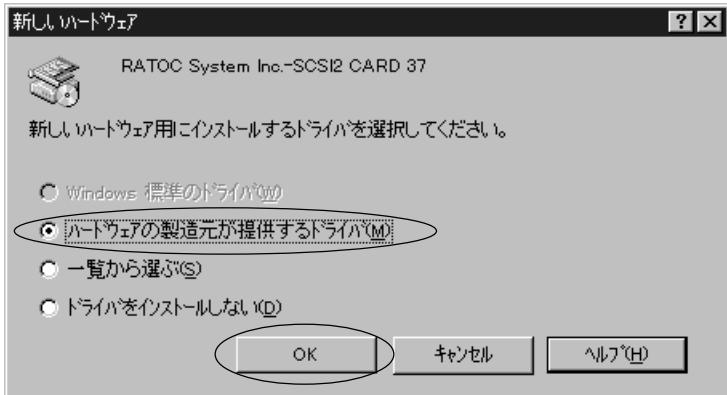
左記画面例では03が空いています。

この画面で00～15がすべて表示されている場合（IRQが空いていない場合）
IRQの空きを確保する作業が必要です。具体的には不要なデバイスを「使用不可」の状態に設定することにより、そのデバイスが使用していたIRQが「空き」となります。パソコンによってはBIOS側での設定も必要となります。（詳細はパソコンメーカー様にお問い合わせください）



ステップ4 「 ドライバをインストールしよう 」

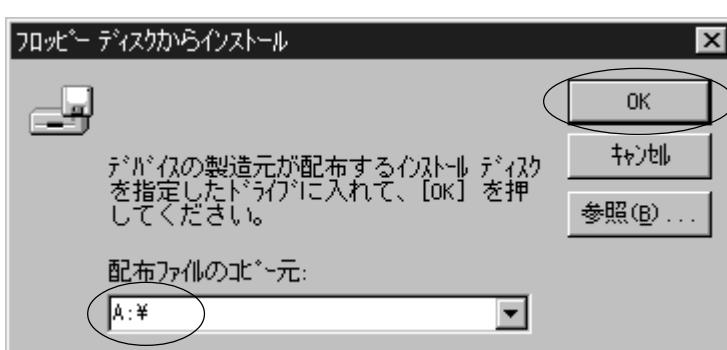
4-1 Windows95/95a 編 (「新しいハードウェア」の画面)



カードを挿入すると左記の画面が表示されますので「ハードウェア製造元が提供するドライバ」クリック後、OKをクリックしてください。



次へ



配布ファイルのコピー元：に
フロッピーディスク名「A:¥」
と英数半角文字で入力します
(入力は大文字でも小文字でも
結構です)。その後、OKを
クリックしてください。



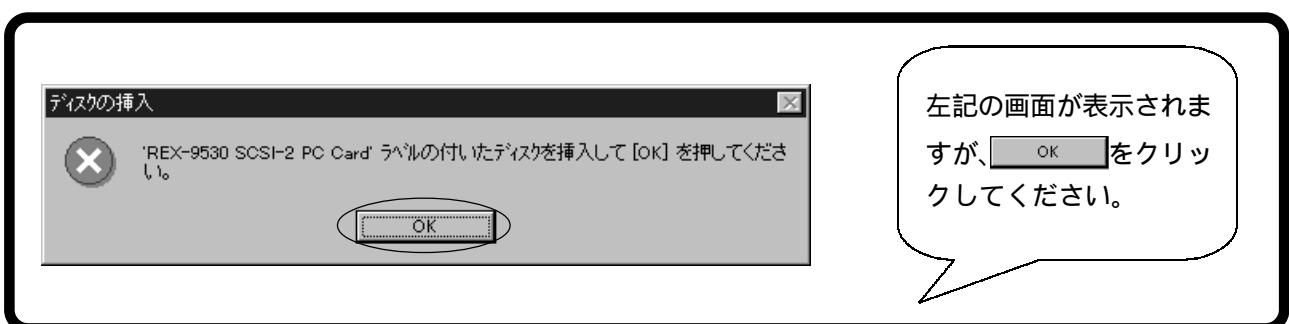
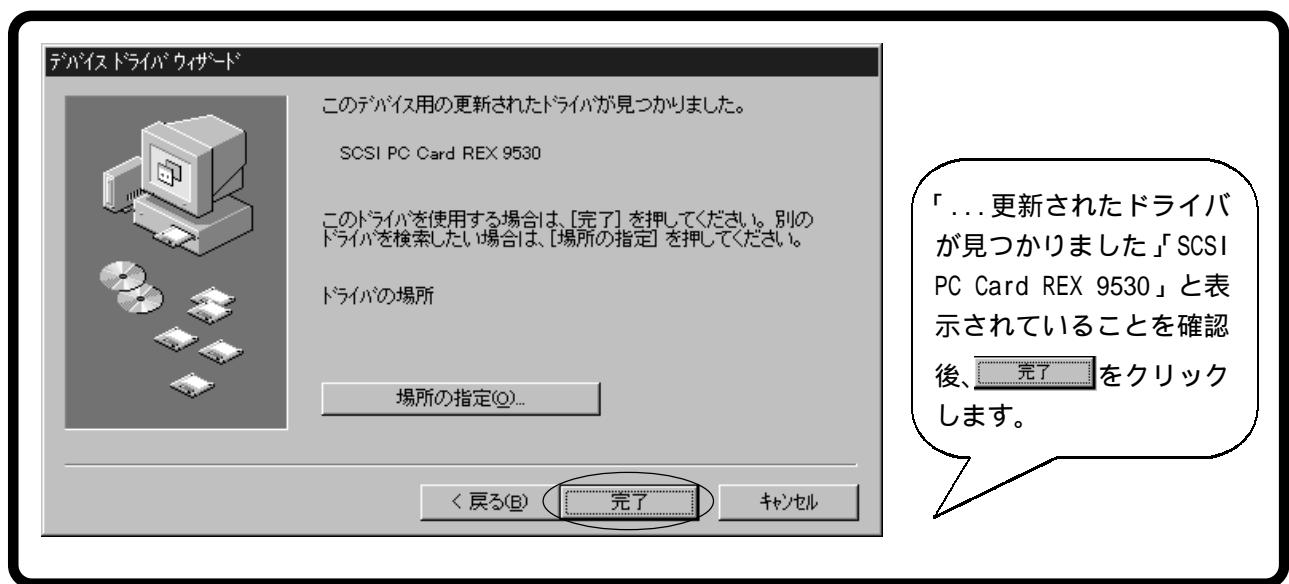
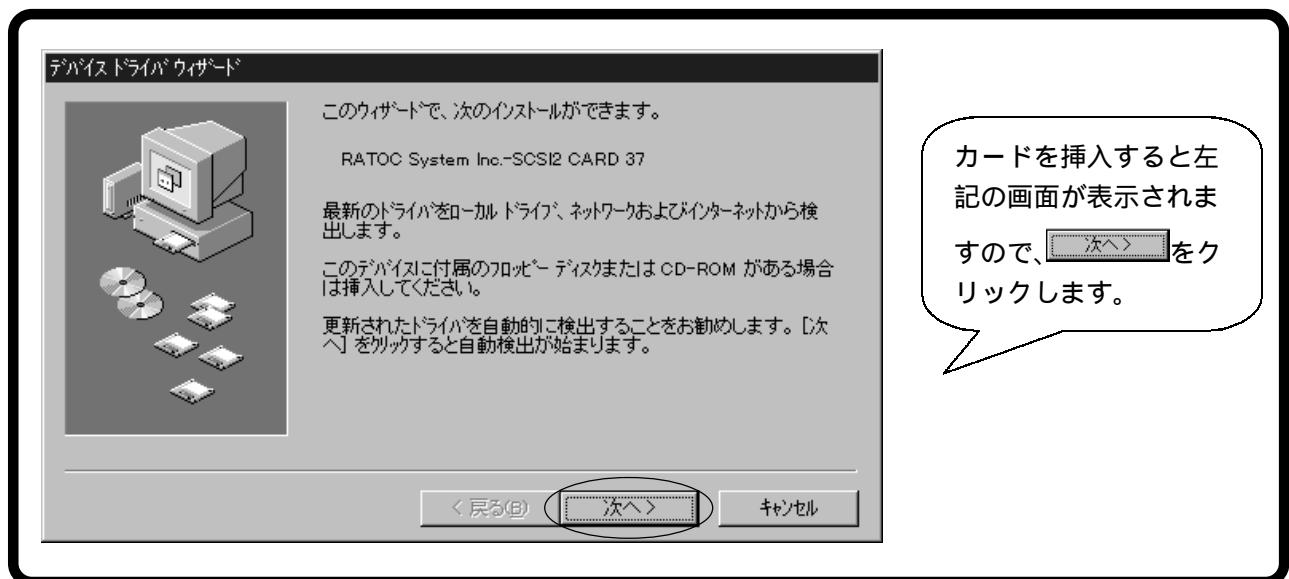
上記例は DOS/V 機でフロッピードライブが A ドライブの場合。
PC-9821 機の場合『C:¥』と指定します (フロッピードライブが C ドライブの場合)。



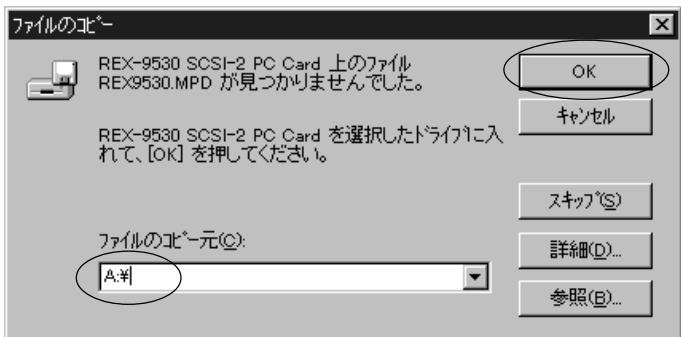
”ピポッ”と音がし、画面が消えれば
インストールは終了です。

正常に認識したか確認します。
12ページへ進んでください。

4-2 Windows95 (OSR2.x) 編（「デバイスドライバウィザード」の画面）



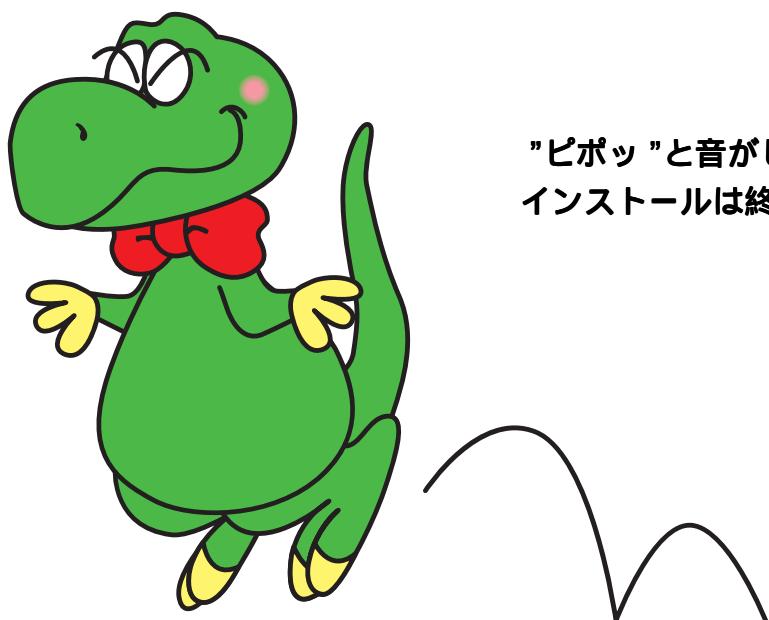
次ページへ



ファイルのコピー元：にフロッピードライブ名「A:¥」と英数半角文字で入力します（入力は大文字でも小文字でも結構です）。その後 **OK** をクリックしてください。



上記例は DOS/V 機 (PC98-NX 含む) でフロッピードライブが A ドライブの場合。
PC-9821 機の場合『C:¥』と指定します (フロッピードライブが C ドライブの場合)。

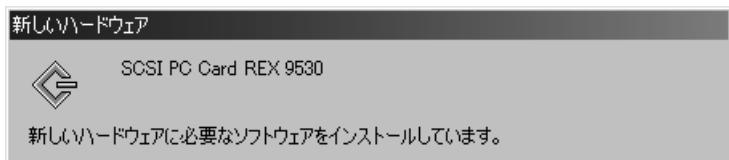


”ピポッ”と音がし、画面が消えればインストールは終了です。

正常に認識したか確認します。

12 ページへ進んでください。

4-3 Windows98 編

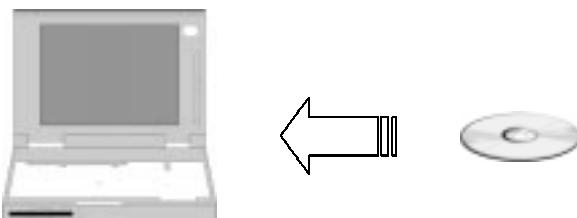


カードを挿入すると次の
ような画面が表示され、
自動でドライバがインス
トールされます。



Windows98 をアップグレードインストールしたパソコンの場合、
以下の手順が必要です。

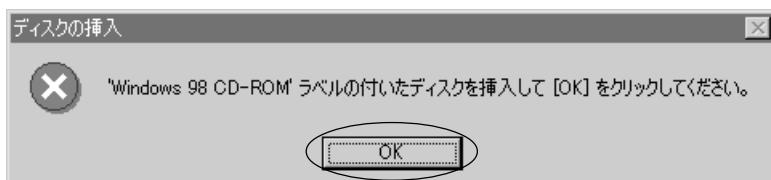
インストールの途中で Windows98 の CD-ROM が要求されます。



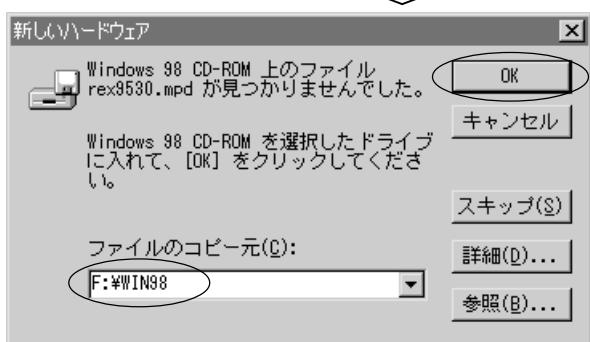
Windows98 の CD-ROM を
パソコンの CD-ROM ドラ
イブに挿入します。



次へ

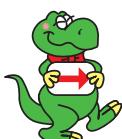


左記のような画面が表示
されますが、OK をク
リックします。



ファイルのコピー元に「F:\WIN98」
と英数半角文字で入力します(入力
は大文字でも小文字でも結構です)
OK をクリックします。

この画面が表示されずコピーが
開始される場合もございます。
この場合は次に進んでください。



上記例は CD-ROM ドライブが F ドライブの場合。

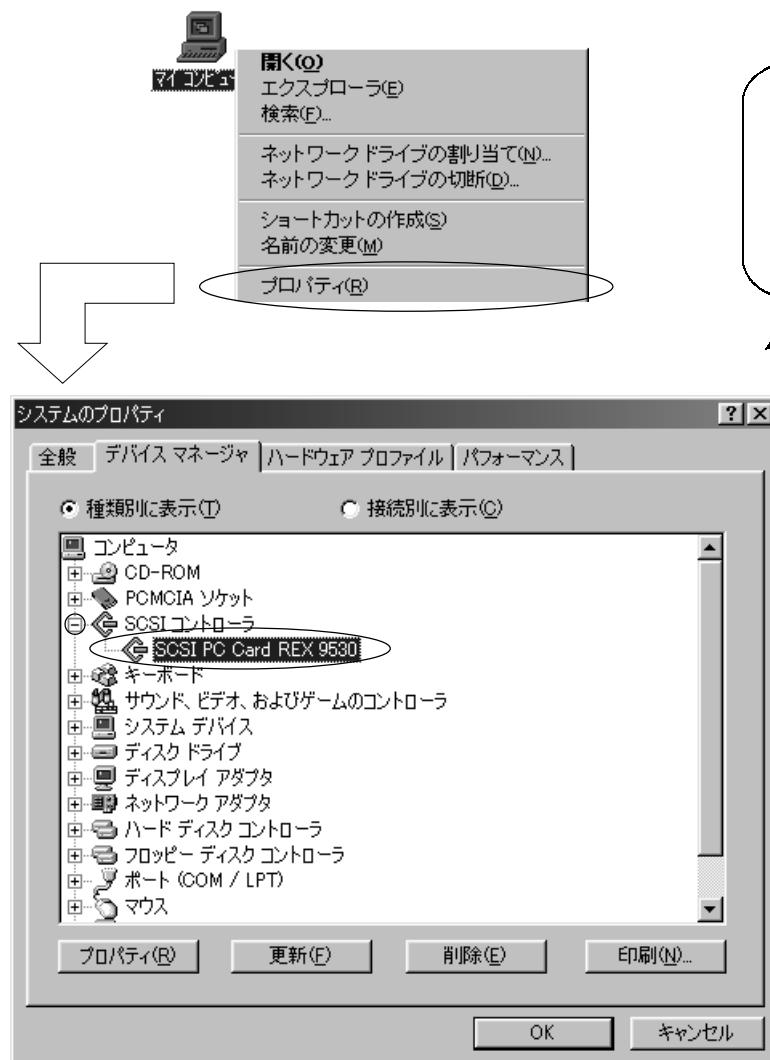
CD-ROM 内の「WIN98」フォルダを指定します。PC-9821 機の場合は「WIN98N」フォルダを指定
します。



次ページへ



ここで REX-9530V のドライバのインストールは完了します。
しかし Windows98 に含まれるドライバは添付フロッピーディスクに含まれるドライバより古い Version のため、お手数ですが
以下の手順に従いドライバの更新を、必ず行ってください。



「マイコンピュータ」
アイコンを右クリック
クし、プロパティを
選択します。

デバイスマネージャを選択
し、SCSI コントローラの左
の+をクリックします。
"SCSI PC Card REX 9530"
をダブルクリックし、プロ
パティを開きます。



次ページへ



ドライバを選択し、
[ドライバの更新(U)...] を
クリックします。



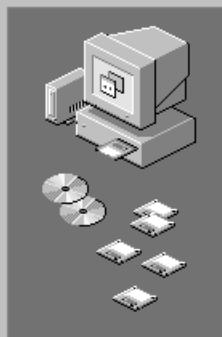
日付が「6-12-1998」と表示されている場合は古いVersionのドライバです。



「デバイスドライバの更新ウィザード」が起動しますので、
[次へ >] をクリックします。



デバイス ドライバの更新ウィザード



検索方法を選択してください。

- 現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する(推奨)
- 特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する

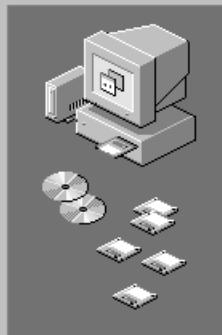
＜戻る(B) 次へ > キャンセル

「現在使用しているドライバより...」にチェックを入れ、
[次へ] をクリックします。



次へ

デバイス ドライバの更新ウィザード



更新されたドライバは、ハード ドライブのドライバ データベース、または次の選択された場所から検索されます。[次へ] をクリックすると検索を開始します。

- フロッピーディスク ドライブ(F)
- CD-ROM ドライブ(C)
- Microsoft Windows Update(M)
- 検索場所の指定(L)
C:\WINDOWS\デスクトップ

参照(R)...

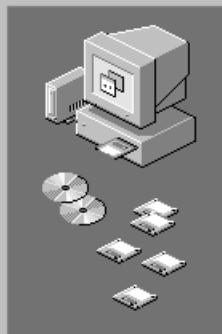
＜戻る(B) 次へ > キャンセル

「フロッピーディスク」にチェックを入れ、[次へ] をクリックします。



次へ

デバイス ドライバの更新ウィザード



次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します。:

SCSI PC Card REX 9530

このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別のドライバを選択するには、[戻る] をクリックしてください。[次へ] をクリックすると続行します。

ドライバのある場所 :

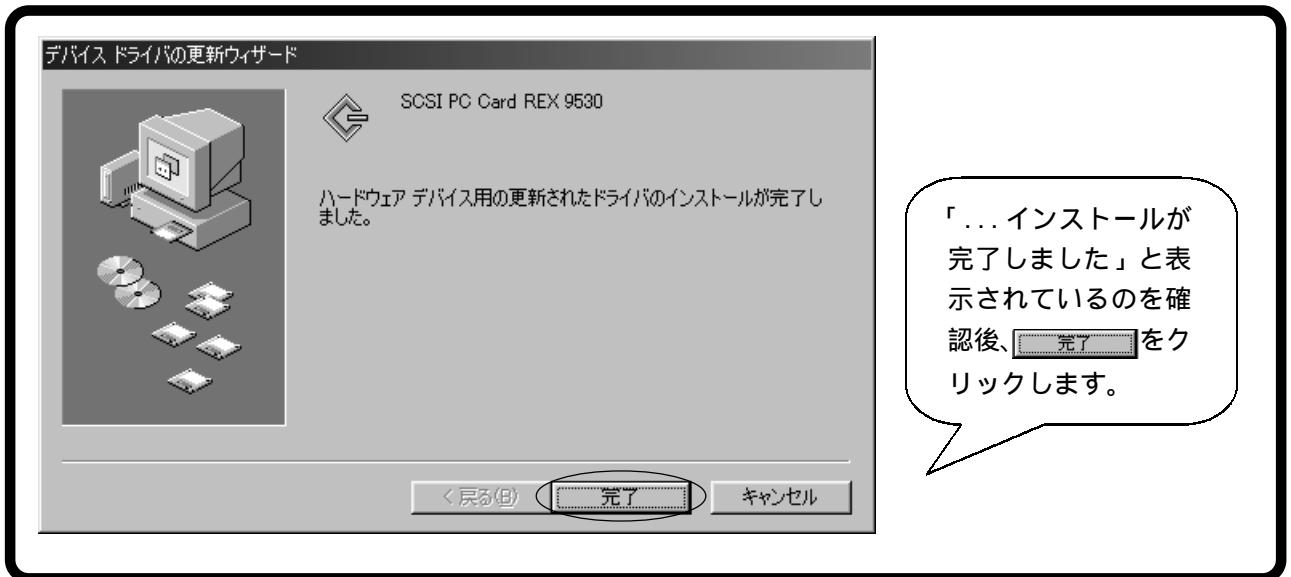
A:\REX9530.INF

＜戻る(B) 次へ > キャンセル

「... 最適なドライバをインストールする準備ができました。」と表示されているのを確認後、[次へ] をクリックします。



次ページへ



「…インストールが完了しました」と表示されているのを確認後、[完了]をクリックします。

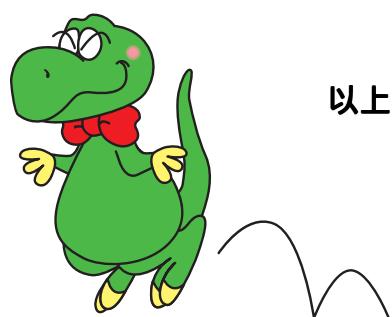


プロパティ画面に戻ります。



日付が「6-12-1998」より新しくなっていることを確認してください。

閉じる をクリックするとデバイスマネージャの画面に戻ります。



以上でドライバの更新は終了です。

正常に認識したか確認します。

次ページへ進んでください。

ステップ5 「 カードが正常にインストール出来たか確認しよう 」



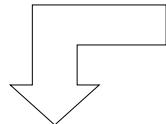
閉く(O)
エクスプローラ(E)
検索(F)...

ネットワーク ドライブの割り当て(N)...
ネットワーク ドライブの切断(D)...

ショートカットの作成(S)
名前の変更(M)

プロパティ(R)

「マイコンピュータ」
アイコンを右クリック
クし、プロパティを
選択します。



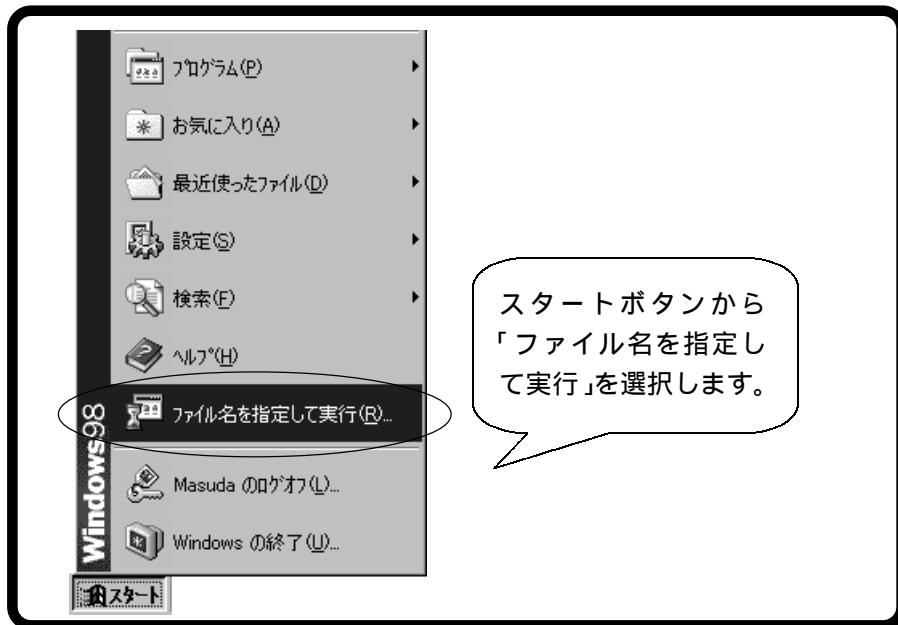
デバイスマネージャを選択
し、SCSI コントローラの左
の+をクリックします。
"SCSI PC Card REX 9530"
と認識され、「!」「x」「?」
マークなどがないか確認します。

SCSI ユーティティをインストールします。
次ページへ進んでください。

SCSI ユーティリティをインストールしよう

ステップ6 「 ユーティリティをインストールしよう 」

ここでは周辺機器が正常に認識できたか確認するためなどの弊社ユーティリティをインストールします。

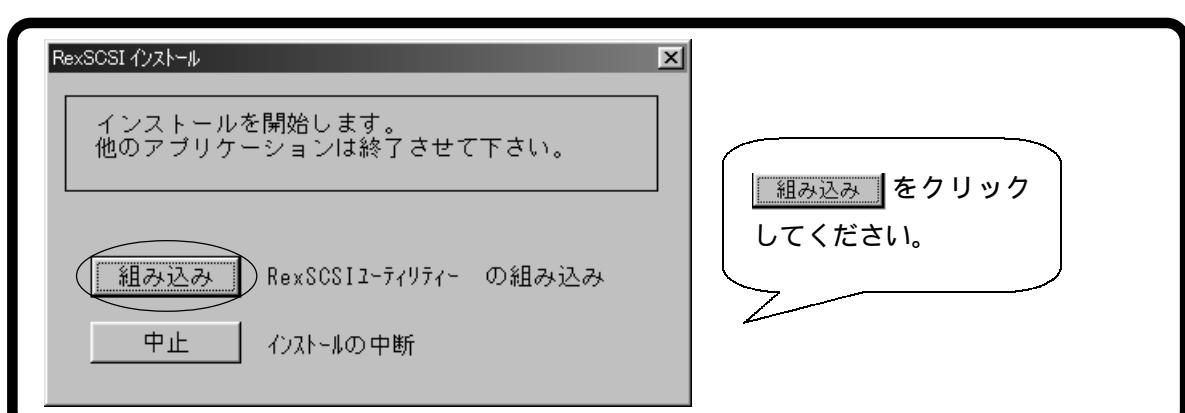


次へ

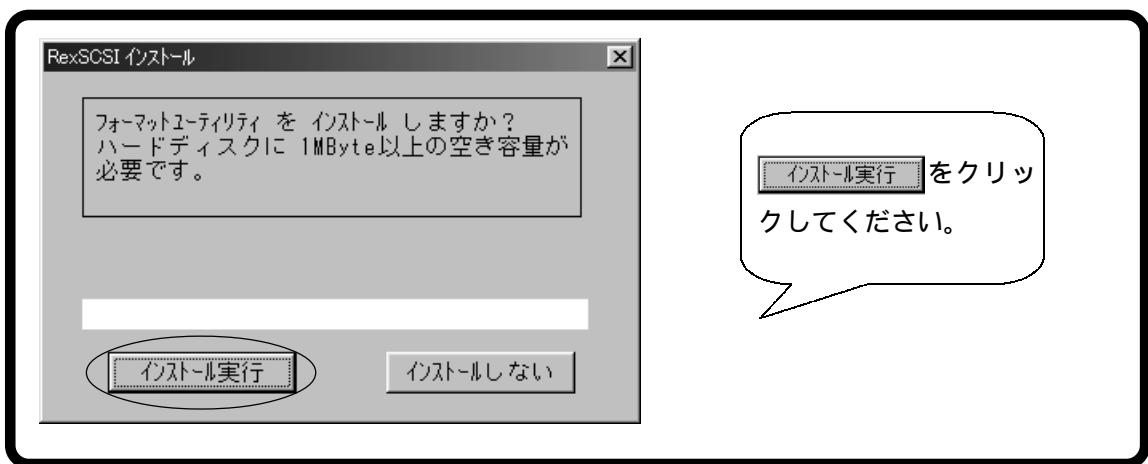
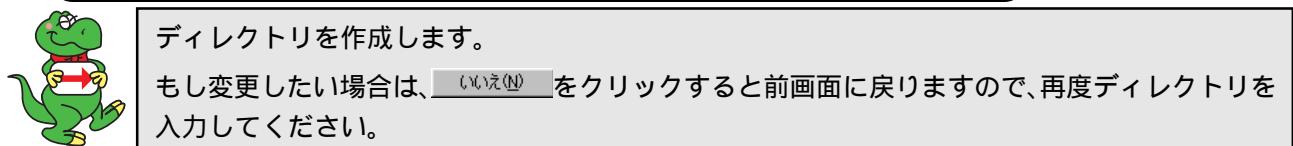
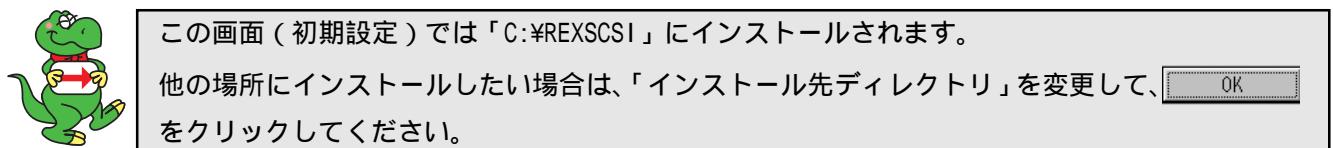


上記例は DOS/V 機 (PC98-NX 含む) でフロッピードライブが A ドライブの場合。
PC-9821 機の場合『C:¥SETUP95』と指定します (フロッピードライブが C ドライブの場合)

次へ



次ページへ



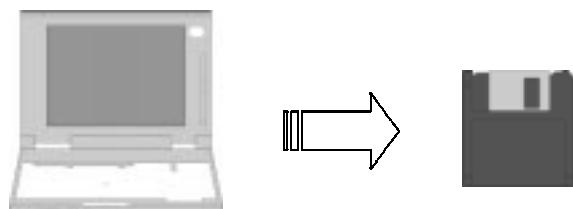


OK をクリックしてください。

次へ

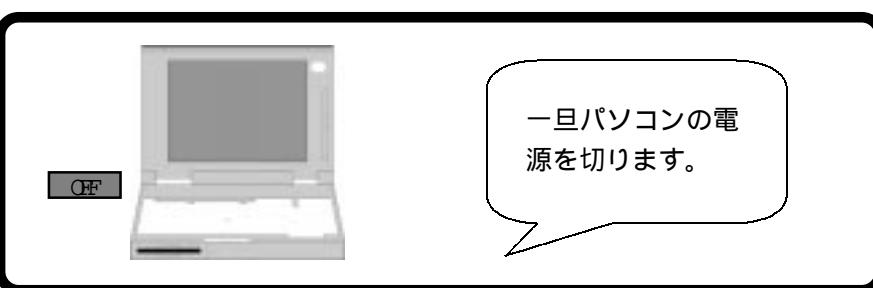


インストールが終了すると
この画面が表示されます。
確認してください。



フロッピーディスク
をフロッピードライブ
から抜きます。

次へ



一旦パソコンの電
源を切ります。

SCSI 機器を接続します。
次ページへ進んでください。

SCSI 機器を接続しよう

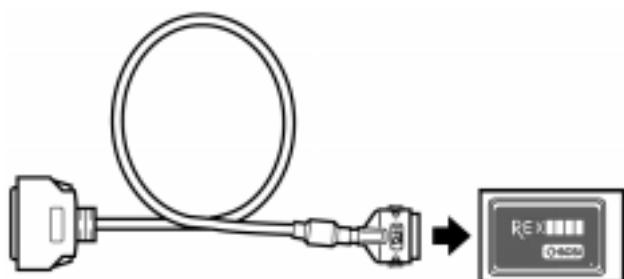
ステップ7 「 PC カード、添付ケーブルと SCSI 機器を接続しよう 」



パソコンから PC カード
を抜きます。



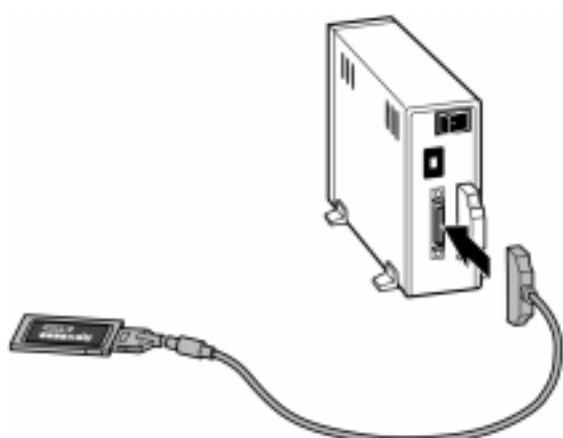
次へ



カードを抜いた後、SCSI
ケーブルと接続します。



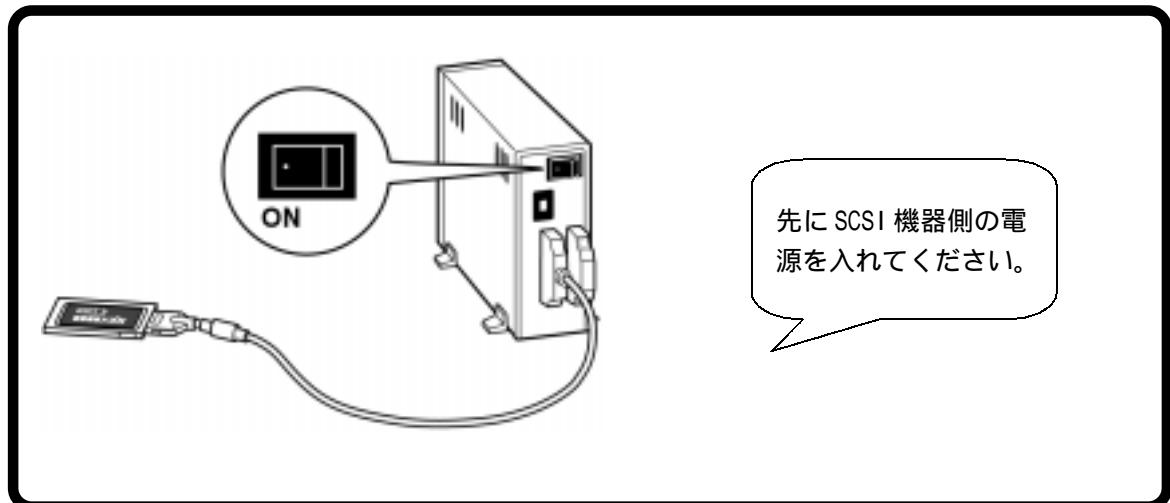
次へ



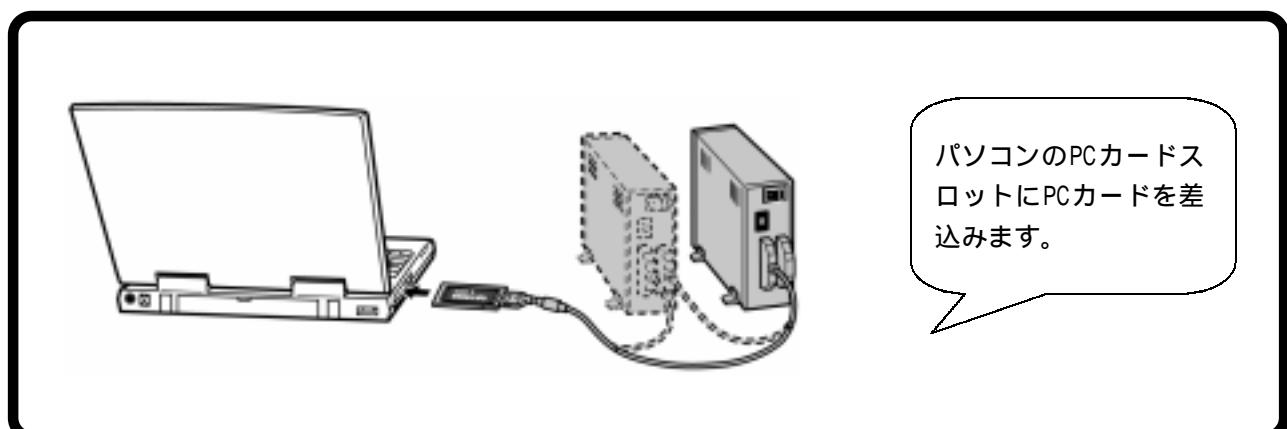
SCSI 機器と接続します。
接続方法等の詳細は機器
のマニュアルをご参照く
ださい。



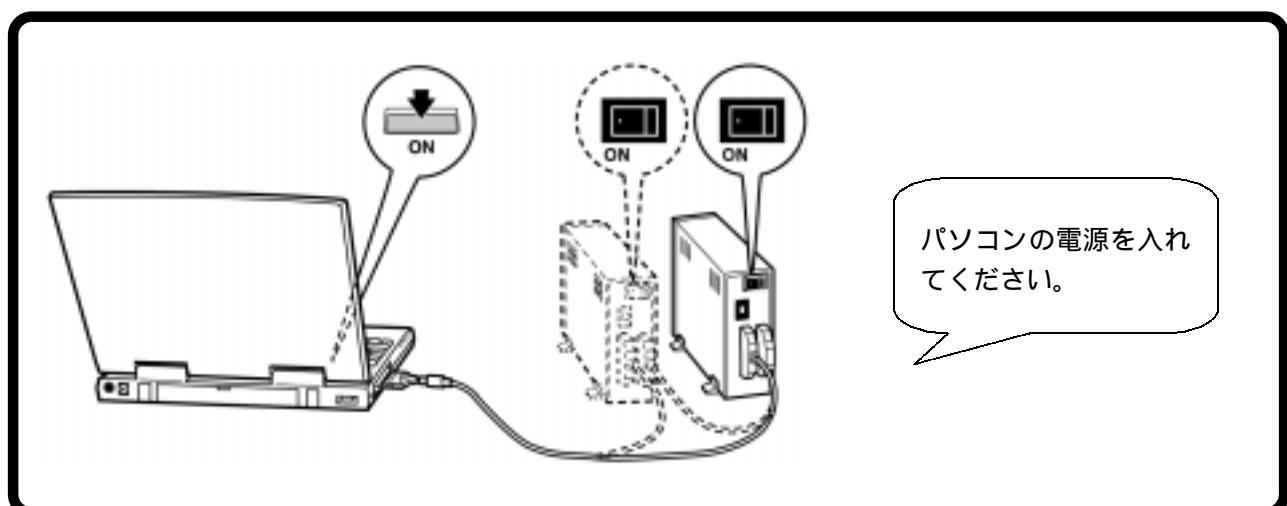
次ページへ



↓ 次へ



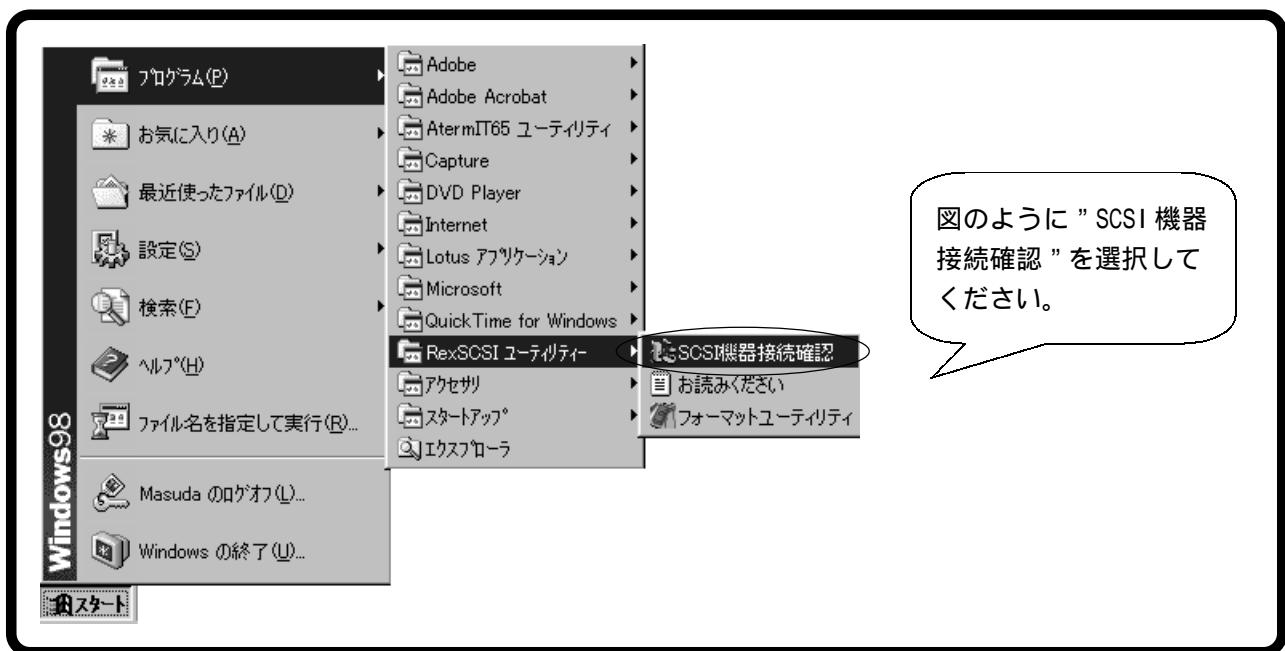
↓ 次へ



SCSI 機器が正常に接続できたか確認します。
次ページへ進んでください。

ステップ8 「接続確認をしよう」

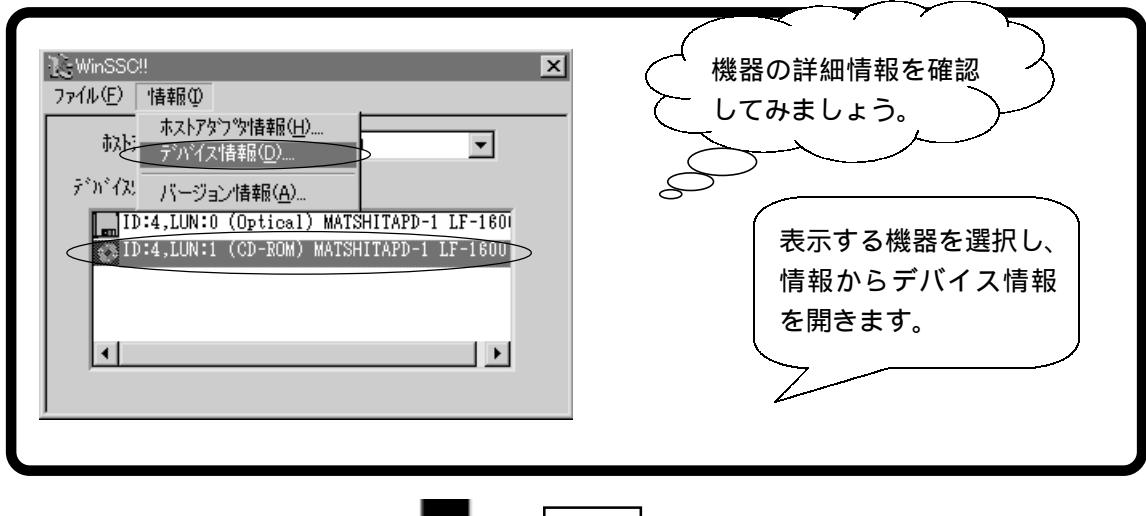
ここでは、周辺機器が正常に認識できたか確認する方法について説明します。



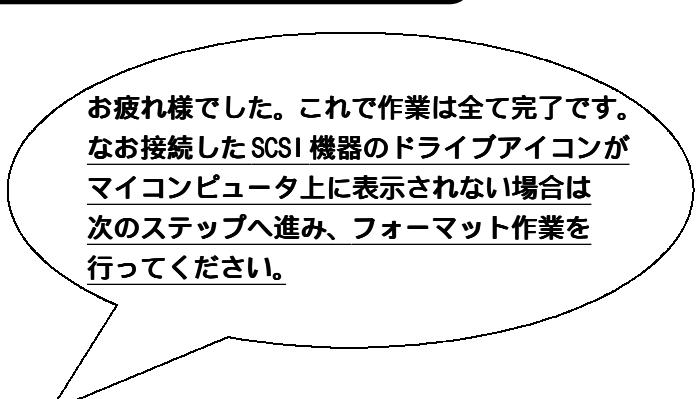
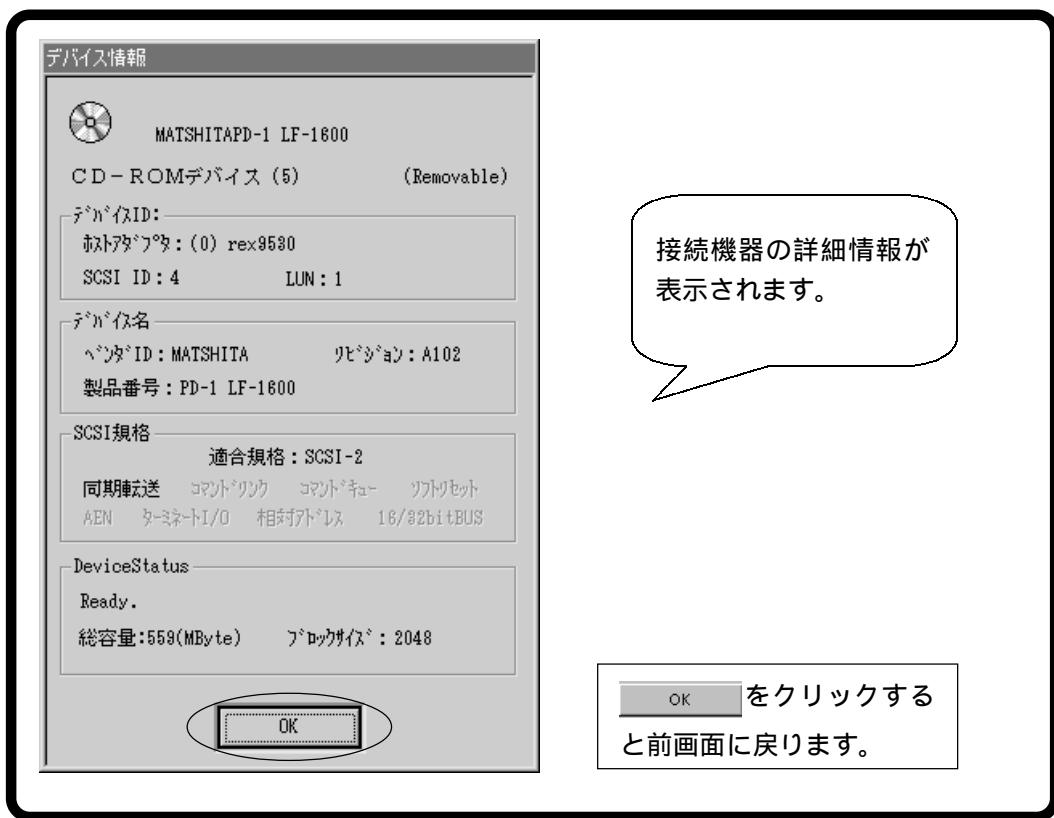
次へ



次ページへ



次へ

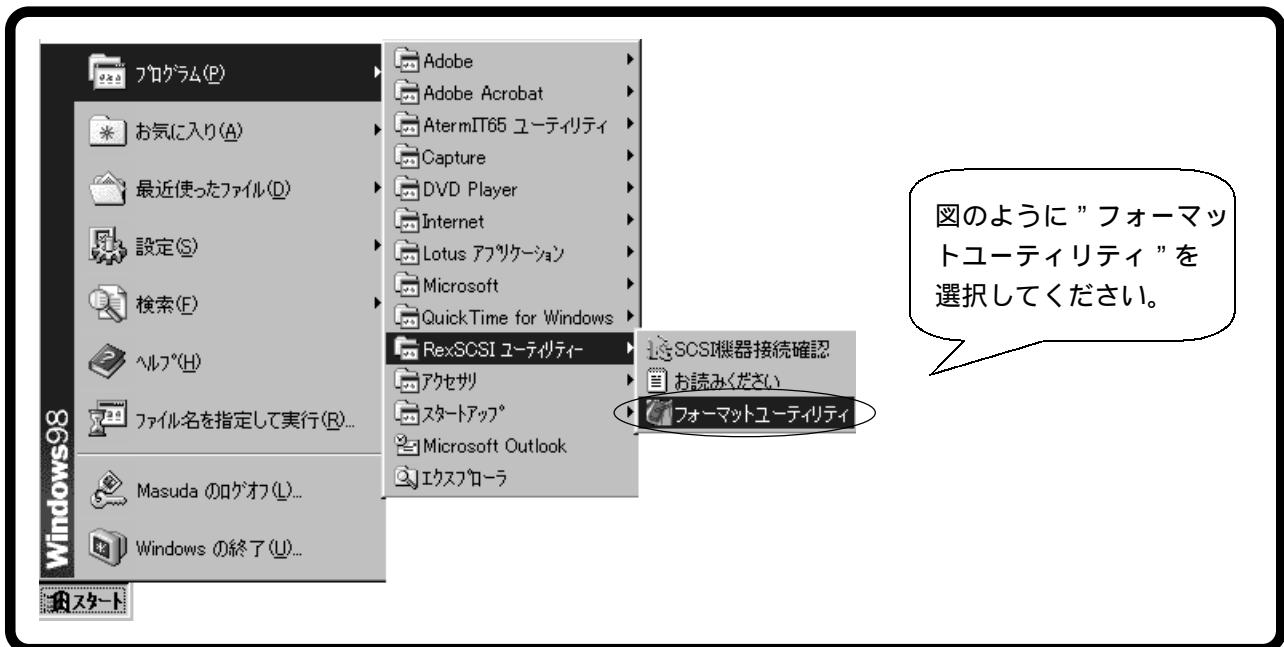


ステップ9 「 フォーマットしよう 」

ここでは、周辺機器をフォーマットする方法について説明します。

ハードディスクによっては(新しく購入したもの)フォーマットが行われていないものがあり、これらの機器を接続しても、マイコンピュータ上にドライブアイコンが表示されません。このような場合、下記の説明に従ってフォーマット作業を行います。

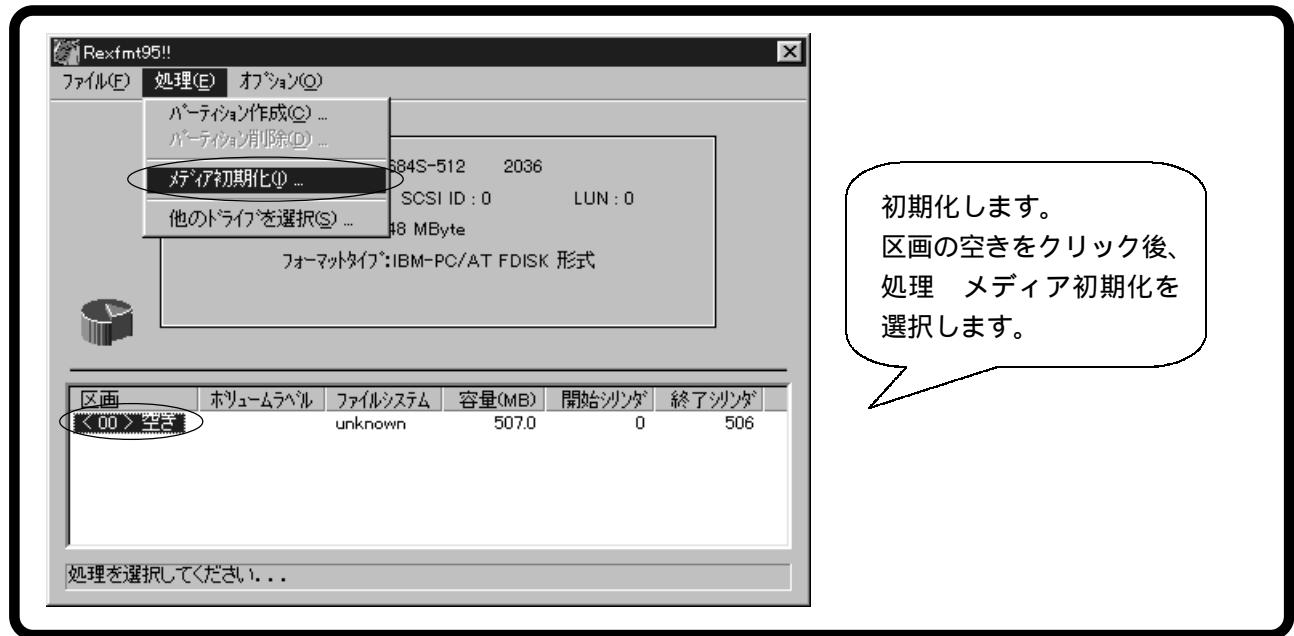
なお、接続した SCSI 機器のアイコンが正常に表示される場合、このステップの作業は不要です。



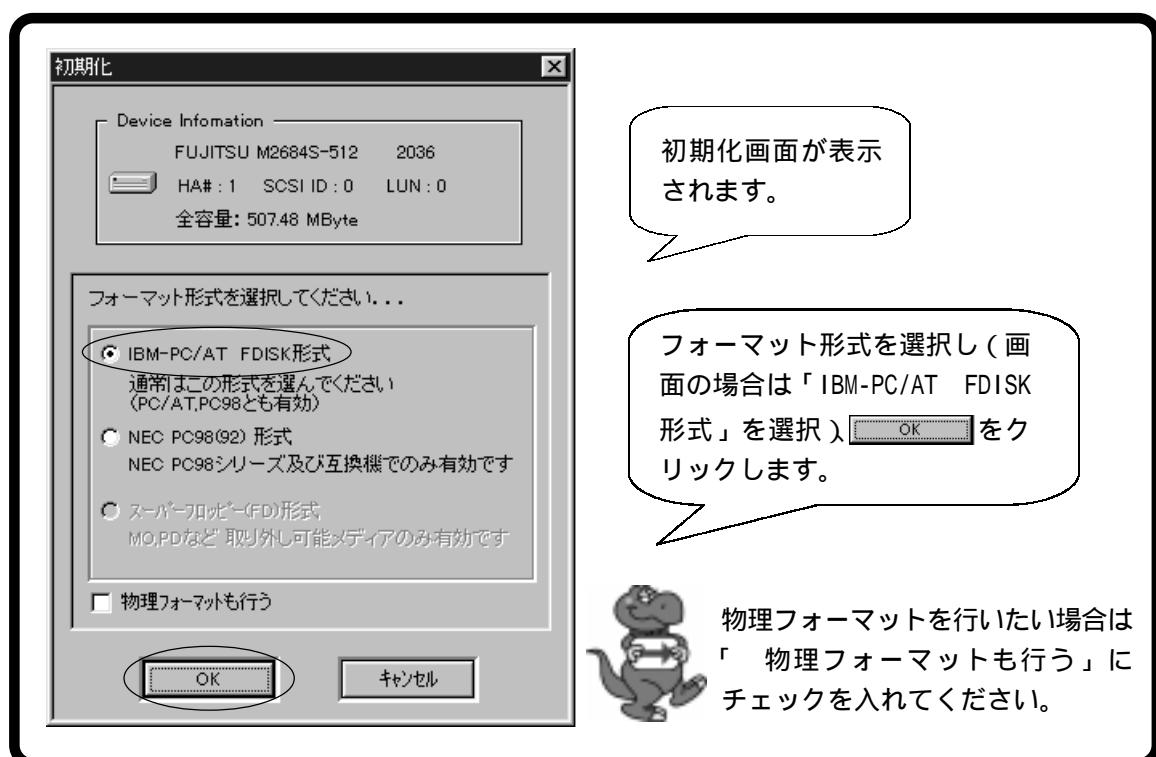
次へ



次ページへ



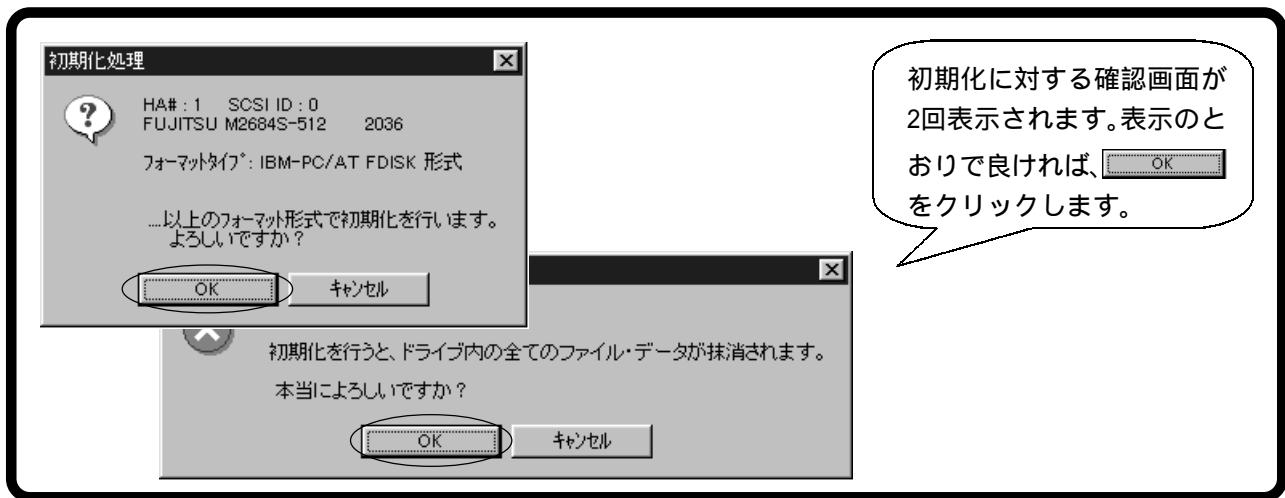
↓ 次へ



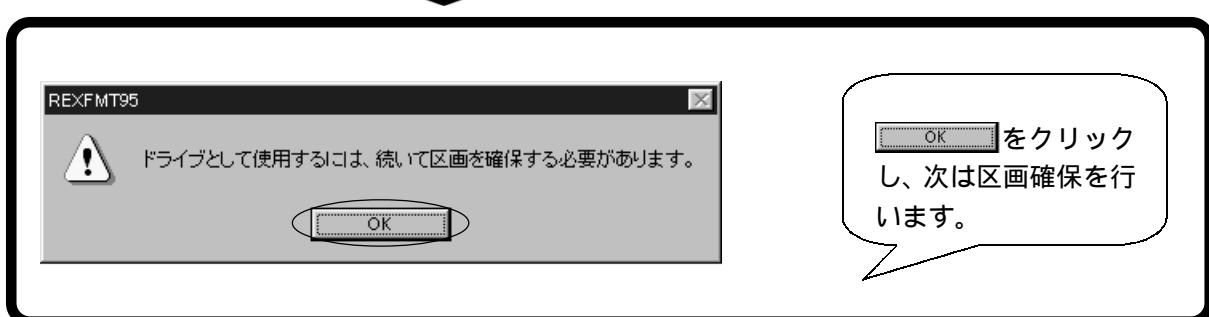
フォーマット形式を選択し(画
面の場合は「IBM-PC/AT FDISK
形式」を選択) をク
リックします。

物理フォーマットを行いたい場合は
「物理フォーマットも行う」に
チェックを入れてください。

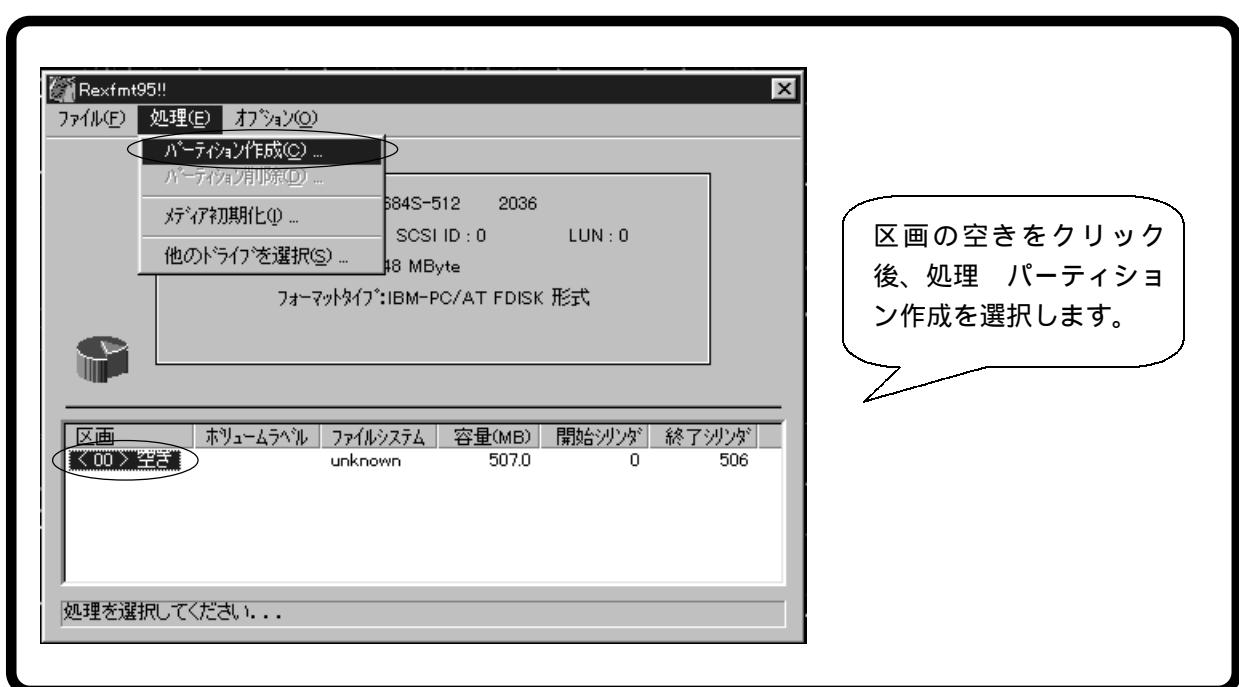
↓ 次ページへ



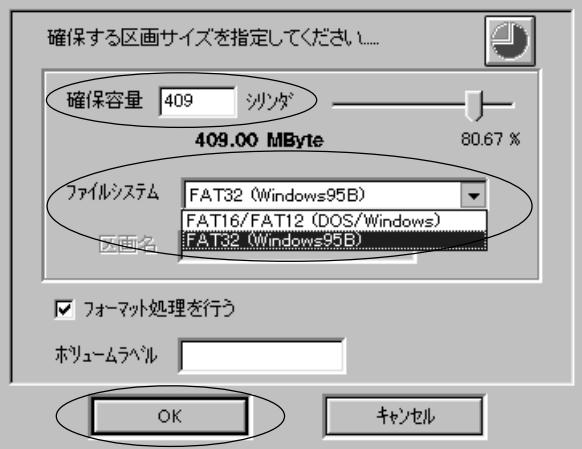
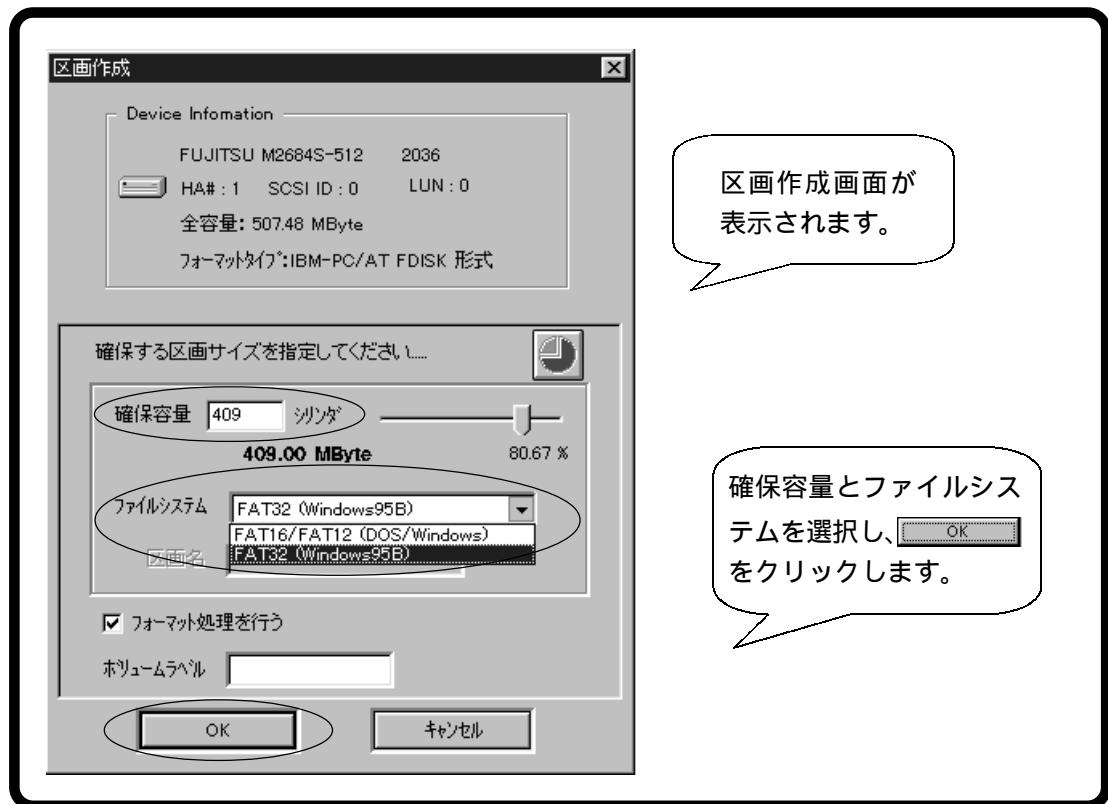
↓ 次へ



↓ 次へ

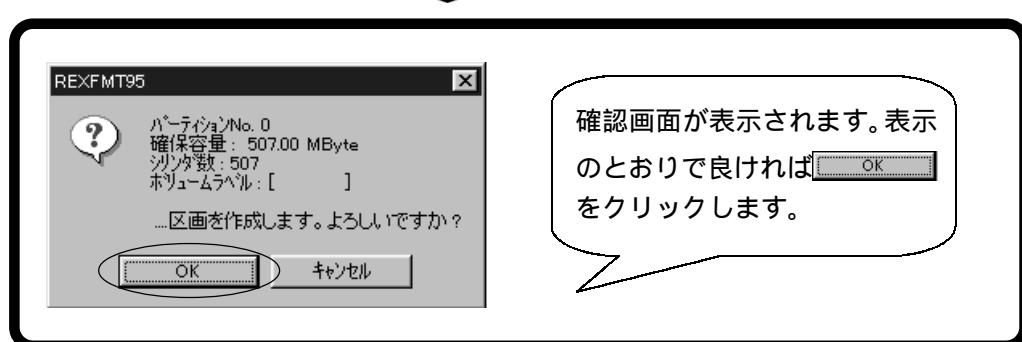


↓ 次ページへ



区画作成画面が表示されます。

確保容量とファイルシステムを選択し、[OK] をクリックします。

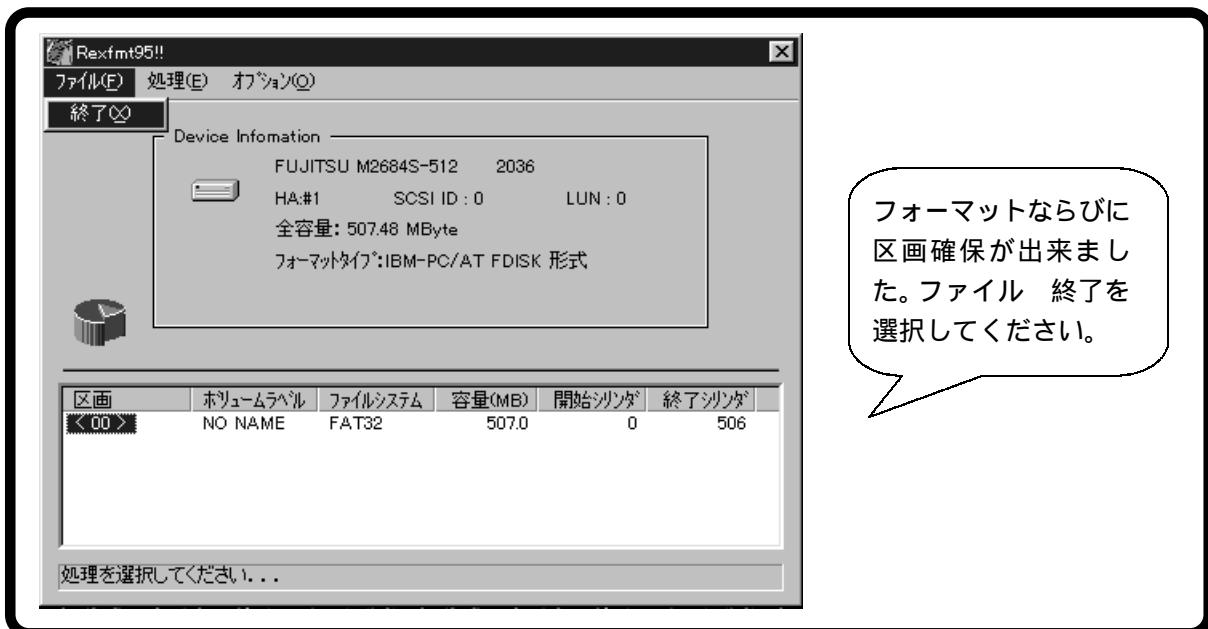


確認画面が表示されます。表示のとおりで良ければ[OK] をクリックします。

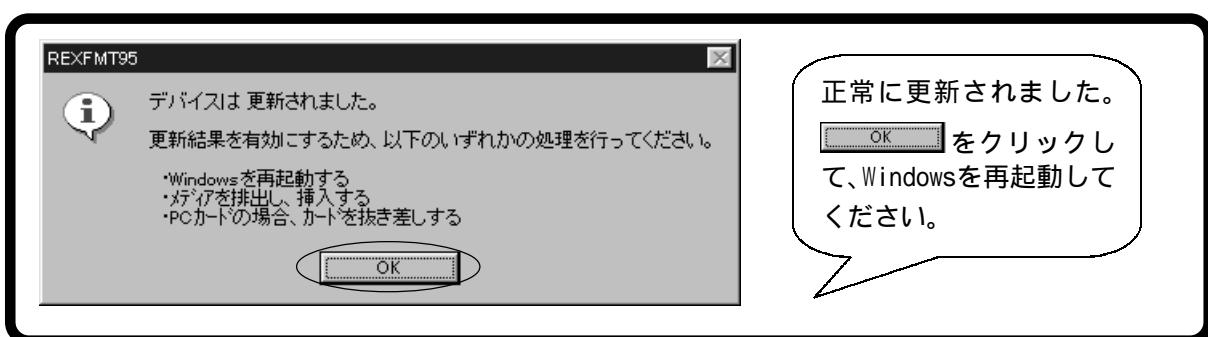


処理中です。
しばらくお待ちください。

次ページへ



次へ



お疲れ様でした。これで作業は全て完了です。
このマニュアル通りの設定を行っても
うまく動作しない場合は、ラトックの
ホームページ上のFAQにあるトラブル
シューティングをご参照ください。

はじめに

このたびは REX-9530V PC カード SCSI インターフェイスをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

未永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は、REX-9530V の導入（インストール）ならびに確認方法を説明したマニュアルです。REX-9530V を正しくお使い頂くため、ご使用の前に必ず本書をよくお読みください。

本書で解決しなかった事項など、さらに詳しい情報が必要な場合は、ホームページ

（<http://www.rexpccard.co.jp>）上の "REX-9530X/REX-9530V ユーザーズマニュアル (PDF)" も合わせてご覧ください。

なお、以降の本文中では REX-9530V を REX-9530 と記述しております。

また、添付のドライバソフトウェアディスクに入っている README ファイルには本マニュアルに記載できなかつた最新情報がありますので合わせてご覧ください。

- ・ 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなどにお気づきになりましたらご連絡願います。
- ・ 運用の結果につきましては、責任を負いかねますので、予めご了承願います。
- ・ 本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- ・ Windows、Windows NT は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 本製品および本製品添付のマニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために（必ずお読みください）

記号説明	
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。



警告



分解禁止：発火のおそれがあります

本製品の分解や改造等は絶対に行わないでください。



警告

取り扱いには十分注意してください。発火の可能性があります。

本製品を無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せる等は行わないでください。



警告

PC カードは電子機器ですので静電気を与えないようにしてください。

誤動作や故障するおそれがあります。



警告

煙が出たり、変な臭いがする場合は、だだちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブル等もコンセントから抜いてください。

必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。



本製品が濡れた場合、ショートによる火災や感電のおそれがあるため使用しないでください。
必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。



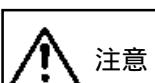
ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは高周波の信号により、ノイズを与え誤動作することがあります。



モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがありますので、必ず離してご使用ください。



本製品(ソフトウェアを含む)は、日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。



本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生しても弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
本書に従って正しい扱いをしてください。



保管に関するご注意：

本製品を使用しない場合、PCカードスロットから外し、添付のケースに保管してください。
また、故障の原因となりますので次のような場所での保管は避けてください。

直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所、暖房器具等の近く、

温度差の激しい場所

チリやほこり、湿気の多い場所

振動や衝撃の加わる場所

対応パソコン・OS

本製品は、PCMCIA 2.01/JEIDA 4.1仕様以降のPCカードスロットを装備し、Windows95/98(注1)が動作する以下のパソコンに対応しています。

- ・ DOS/Vパソコン(PC/AT互換機)
- ・ NEC PC-9821シリーズ、PC98-NXシリーズ
- ・ EPSON PC-486/586 Noteシリーズ(注2)

ただし、一部の機種では制限があったり正常に動作しない場合もありますので、メーカー名および機種型番の詳細については弊社ホームページでご確認頂くか、弊社サポートセンターへ直接お問合せください。

Windows3.1、WindowsNT 3.51/4.0、OS/2 Warp等で本製品をご使用になる場合は、NIFTY-Serveやインターネットよりドライバを入手することができます。

(注1) Windows95/95a・Windows95B(OSR2)・Windows95C(OSR2.5)・Windows98

(注2) EPSON PCシリーズ(98互換機)では、パソコン本体に対するWindows98、
WindowsNTのサポートは行われておりません。

添付品について

REX-9530 には SCSI PC カード以外に以下のものが添付しています。不足の場合には、弊社サポートセンターまたは販売店にご連絡ください。

SCSI ケーブル(ハーフピッチピンタイプ 50 ピン コネクタ) 50cm 長(注1)	1
ドライバソフトウェアディスク(注2)	1
REX-9530V 設定ガイド(本書)	1
ご愛用者登録ハガキ / 保証書(注3)	1

(注1) ご使用になる SCSI 機器の SCSI コネクタが標準添付の SCSI ケーブルと異なる場合、別途に専用の SCSI ケーブルをご購入頂く必要があります。

別売ケーブルについては下記「別売オプション」をご覧ください。

また、他社製 SCSI PC カード用の SCSI ケーブルは、コネクタの形状等が同一であっても配線が異なりますので絶対に使用しないでください。

(注2) フロッピーディスクの媒体は、3.5 インチ 1.44MB です。

(注3) ご愛用者登録カードは保証書を切り離した後、必要事項を記入の上必ずご返送ください。ご返送頂けない場合、バージョンアップ等のサポートサービスは受けられませんのでご注意ください。

添付ソフトウェアについて

本製品に添付のフロッピーディスクには次のソフトウェアが含まれます。

- Windows95/Windows98 用 SCSI ミニポートドライバ
- Windows95/Windows98 用ハードディスク / 光磁気ディスク・フォーマッタ
- 接続 SCSI 機器確認ユーティリティ
- README ファイル

フロッピーディスク内のディレクトリ階層構造やファイル名については同ディスク内の README ファイルをテキストエディタ等を使用して確認してください。

README ファイルにはマニュアルに記載できなかった最新情報がありますので必ずご覧ください。

別売オプション

オプションとして下記別売 SCSI ケーブルを用意しております。

型 番	コネクタ形状	長さ	価格	
RCL-3001-05	アンフェノールフルピッチ 50 ピン	50cm	¥5,000	
RCL-3001-10	アンフェノールフルピッチ 50 ピン	1m	¥6,000	
RCL-3002-05	ハーフピッチベローズタイプ 50 ピン	50cm	¥5,000	
RCL-3002-10	ハーフピッチベローズタイプ 50 ピン	1m	¥6,000	
RCL-3003-05	ハーフピッチピンタイプ 50 ピン	50cm	¥5,000	(標準添付品)
RCL-3003-10	ハーフピッチピンタイプ 50 ピン	1m	¥6,000	
RCL-3004-05	D-Sub25 ピン	50cm	¥5,000	

制限

- ・ 本製品を Windows3.1, WindowsNT3.51/4.0, OS/2 Warp でご使用になる場合は、NIFTY-Serve やインターネットよりドライバを入手してください。
- ・ SCSI PC カードに接続する機器は、原則としてタームパワー供給機能を持った SCSI 機器に限られます。複数の機器を接続する場合は、そのうちの1台からタームパワーが供給できれば問題ありません。
例外として zip ドライブ、MD DATA ドライブでは、タームパワーは出力されていませんが、本製品へ接続しても問題ありません。
- ・ SCSI PC カードに接続された機器からのシステムの起動（ブート）はできません。
- ・ SCSI PC カードに接続されたハードディスクや MO に対して FDISK コマンドによるフォーマットはできません。また、DISK-BIOS (INT 1Bh や INT 13h) を直接呼び出して動作するソフトによる操作もできません。
- ・ SCSI PC カードに接続されたハードディスクや MO に対して Windows のスワップファイルを設定しないでください。
- ・ SCSI PC カードに接続された CD-ROM ドライブで音楽 CD を再生する場合、その音声はパソコン本体の内蔵スピーカからは出力されません。CD-ROM ドライブのライン出力またはヘッドフォン端子から出力されます。
- ・ SCSI PC カードに複数の SCSI 機器を接続する場合は、ケーブルの総延長が 3m を越えないようにしてください。また、接続する機器にもよりますが接続台数はできるだけ 2 台を越えないようにしてください。

お問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

SCSI サポート専用フリーダイヤル

0120-033-555

月～金 10:00～17:00 土曜、日曜および祝日を除く
FAX での受付は 24 時間行っております。

FAX 06-633-3553

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒 556-0012

大阪市浪速区敷津東 1-6-14 朝日なんばビル

インターネットのホームページでも最新の情報などをお届けしております。

ラトックシステムのホームページ

<http://www.rexpccard.co.jp>

また、NIFTY Serve の以下のフォーラムでも受け付けております。

PC Vendor Station E

(SPCVE)

電子会議室 8 番「ユーザサポート」